

# 平成27年度事務事業評価及び特定分野評価に係る改善計画書

事業名	文化会館事業協会補助金				
所管課名	生涯学習課	課長名	片岡 由美		
<b>事業の目的と実施内容</b>					
目的	愛川町文化会館を利用した芸術文化事業を実施する「愛川町文化会館事業協会」に対し補助金を交付し、町民文化の向上に寄与する。				
内容・方法	文化会館事業協会に補助金を交付している。 同協会は、文化会館ホールを利用し、多彩な催し物の中から町民のニーズに適合したもので、ホールの収容人員の制限、予算等を総合的に勘案して子どもから大人まで多くの町民に楽しめる催し物を提供している。催し物の内容については、「文化教養」「大衆娯楽」「子ども向け」の3ジャンルに分類し、3カ年間のローリング方式で年度ごとに各分野に偏りがないように選定している。				
<b>1 評価結果及び町の最終方針</b>					
自己	縮小	1次	縮小	2次	改善
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
文化芸術の鑑賞方法の変化や文化会館の規模などから、従来の事業開催方式は限界が近づいており、一旦予算を縮小するべきであるとの意見もあったが、他団体主催の行事の誘致やより町民ニーズにあった事業の開催などの工夫は必要であり、結論としては改善とする。			所管課の方向性のとおり、平成28年度は補助金額を減額するとともに、他団体主催の行事の誘致や、より町民ニーズにあった事業の開催などを含め、事業協会と協議して今後の方向性を見出していくこととする。		
<b>2 町の最終方針を実施するための具体的な方法</b>					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
今後の方向性についての協議	H27.12	文化会館事業協会理事会で今後の方向性について協議をする			
平成28年度事業計画（案）の検討	H28.2	文化会館事業協会理事会で平成28年度事業計画（案）の検討をする			
平成28年度事業計画（案）の承認	H28.4	文化会館事業協会理事会で平成28年度事業計画（案）の承認を受ける			
平成28年度事業の実施	H28.5以降	平成28年度事業計画に基づき事業を実施			
<b>3 改善後の事業が目標とする成果</b>					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H27)	H28	H29	
入場者数	人	1,311	1,177	856	
目標とする成果の設定理由	多くの住民が良質の催し物に接することで、地域文化の振興につながることから、入場者数を指標とした。平成27年度は入場者数が当初の予定数より増加したが、平成28年度は前年と同じ催し物数であるため、前年当初と同程度の入場者数で算出した。さらに、平成29年度は平成28年度の状況により、催し物数が減少することも考えられるため入場者数の減少を見込んでいる。				
<b>4 経費等の見込み</b>					
		H27	H28	H29	
事業費（予算）	単位：千円	6,000	4,000	4,000	
概算職員数	単位：人	0.1	0.1	0.1	

